指定自立支援医療機関（育成医療・更生医療）指定更新申請（病院又は診療所）について

　　申請には次の（１）～（２）の書類を提出してください。ただし，（２）については，変更のあった場合のみ提出してください。

（１）様式第32号　　【指定自立支援医療機関（育成医療・更生医療）指定更新申請書】

（２）別紙　　　　　【自立支援医療を行うために必要な設備及び体制の概要】

「担当しようとする医療の種類」は，以下のうち指定を受けている医療の種類を記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| ・眼科に関する医療 | ・心臓移植に関する医療 |
| ・耳鼻咽喉科に関する医療 | ・腎臓に関する医療 |
| ・口腔に関する医療 | ・腎移植に関する医療 |
| ・整形外科に関する医療 | ・小腸に関する医療 |
| ・形成外科に関する医療 | ・肝臓移植に関する医療 |
| ・中枢神経に関する医療 | ・歯科矯正に関する医療 |
| ・脳神経外科に関する医療 | ・免疫に関する医療 |
| ・心臓脈管外科に関する医療 |  |

**（誓約項目）**

　障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第59条第３項で準用する同法第36条第３項各号（第１号から第３号まで及び第７号を除く。）に該当しないことを誓約すること。

１　第４号関係

　　申請者が，禁錮以上の刑に処せられ，その執行を終わり，又は執行を受けることがなくなった日を経過していない。

２　第５号関係

　　申請者が，障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律その他の法律（児童福祉法，医師法，歯科医師法，保健師助産師看護師法，医療法，身体障害者福祉法，精神保健及び精神障害者福祉に関する法律，薬事法，薬剤師法，介護保険法）で定める規定により罰金の刑に処せられ，その執行を終わり，又は執行を受けることがなくなった日を経過していない。

３　第５号の２関係

　　申請者が，労働に関する法律（労働基準法，最低賃金法，賃金の支払の確保等に関する法律）で定める規定により罰金の刑に処せられ，その執行が終わり，又は執行を受けることがなくなった日を経過していない。

４　第６号関係

　　申請者が，障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の規定により指定自立支援医療機関の指定を取り消され，その取消しの日から起算して５年を経過していない。

　（１）指定を取り消された者が法人である場合

　　取消しの処分に係る行政手続法（平成５年法律第88号）第15条の規定による通知があった日前60日以内に法人の役員又は医療機関の管理者（以下「役員等」という。）であった者で，取消しの日から起算して５年を経過しないものを含む。

　（２）指定を取り消された者が法人でない場合

　　取消しの処分に係る行政手続法第15条の規定による通知があった日前60日以内に当該者の管理者であった者で取消しの日から起算して５年を経過しないものを含む。

５　第８号関係

　　申請者が，障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の規定により指定自立支援医療機関の指定の取消しの処分に係る行政手続法第15条の規定による通知日から処分をする日又は処分をしないことを決定する日までの間に指定自立支援医療機関の指定の辞退の申出をした者（指定の辞退について相当の理由がある者を除く。）で，申出の日から起算して５年を経過していない。

６　第９号関係

　　申請者が障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の規定による検査が行われた日から聴聞決定予定日までの間に指定自立支援医療機関の指定の辞退の申出をした者（指定の辞退について相当の理由がある者を除く。）で，申出の日から起算して５年を経過していない。

７　第10号関係

　　第８号に規定する期間内に指定自立支援医療機関の指定の辞退の申出があった場合において，申請者が，第８号の通知の日前60日以内にその申出に係る法人（指定の辞退について相当の理由がある法人を除く。）の役員等又はその申出に係る法人でない者（当該指定の辞退について相当の理由がある者を除く。）の管理者であった者で，申出の日から起算して５年を経過していない。

８　第11号関係

　　申請者が，指定の申請前５年以内に自立支援医療に関し不正又は著しく不当な行為をした。

９　第12号関係

　　申請者が，法人で，その役員等のうちに第４号から第11号までのいずれかに該当する。

10　第13号関係

　　申請者が，法人でない者で，その管理者が第４号から第11号までのいずれかに該当する。

様式第32号

指定自立支援医療機関（育成医療・更生医療）指定更新申請書

（病院又は診療所）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 保険医療機関 | 名称 |  |
| 所在地 |  |
| 開設者 | 住所 |  |
| 氏名又は名称 |  |
| 生年月日 |  | 職名 |  |
| 標ぼうしている診療科目 |  |
| 担当しようとする医療の種類 |  |
| 主として担当する医師又は歯科医師の氏名 |  | 自立支援医療を行うために必要な体制及び設備の変更の有無 | 有 ・ 無 |
| 自立支援医療を行うための入院設備の収容定員　 | 人 |
| 　上記のとおり，障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第60条第１項の規定に基づき指定自立支援医療機関（育成医療・更生医療）として指定の更新を受けたいので申請します。また，同法第59条第３項において準用する同法第36条第３項各号（第１号から第３号まで及び第７号を除く。）のいずれにも該当しないことを誓約します。　　　　　年　　月　　日（開設者）住 所氏名又は名称　　　　　　　　　　　　　　　（※）（※）　本人が手書きしない場合は，記名押印してください。　高　知　市　長　　様 |

注１ 育成医療又は更生医療のいずれか単独での指定の更新を希望する場合は，この様式中の「（育成医療・更生医療）」のうち，指定の更新を希望しない医療の部分を二重線で消去すること。

２　「自立支援医療を行うために必要な体制及び設備の変更の有無」において，直近の指定の申請（変更の届出を含む。）から変更があった場合は，別紙を添付すること。

様式第32号**【記載例】**

**指定の更新を希望しない若しくは指定を受けていない医療は，二重線を引く（下も同様）**

指定自立支援医療機関（育成医療・更生医療）指定更新申請書

（病院又は診療所）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 保険医療機関 | 名称 | **○○病院** |
| 所在地 | **高知市本町５丁目１－４５** |
| 開設者 | 住所 | **高知市本町５丁目１－４５** |
| 氏名又は名称 | **医療法人　○○会　理事長　高知　太郎** |
| 生年月日 | **昭和○年○月○日** | 職名 | **理事長** |
| 標ぼうしている診療科目 | **泌尿器科** |
| 担当しようとする医療の種類 | **腎臓に関する医療** |
| 主として担当する医師又は歯科医師の氏名 | **高知　一郎** | 自立支援医療を行うために必要な体制及び設備の変更の有無 | 有 ・ 無 |
| 自立支援医療を行うための入院設備の収容定員　 | **○○**　人 |
| 　上記のとおり，障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第60条第１項の規定に基づき指定自立支援医療機関（育成医療・更生医療）として指定の更新を受けたいので申請します。**「有」の場合は別紙も提出****「無」の場合はこの様式のみ提出**また，同法第59条第３項において準用する同法第36条第３項各号（第１号から第３号まで及び第７号を除く。）のいずれにも該当しないことを誓約します。**開設者（個人・法人代表者）本人による署名の場合，押印は不要です。****※本人署名でない場合は押印が必要です。****生年月日及び職名も必ず記入****担当しようとする医療の種類に関係する標ぼう科を記入**　　　　　**令和○**年**○**月**○**日（開設者）住 所　**高知市本町５丁目１－４５**氏名又は名称　　　　　　　　　　　　　　　（※）（※）　本人が手書きしない場合は，記名押印してください。**医療法人○○会****理事長　高知　太郎**　高　知　市　長　　様 |

注１ 育成医療又は更生医療のいずれか単独での指定の更新を希望する場合は，この様式中の「（育成医療・更生医療）」のうち，指定の更新を希望しない医療の部分を二重線で消去すること。

２　「自立支援医療を行うために必要な体制及び設備の変更の有無」において，直近の指定の申請（変更の届出を含む。）から変更があった場合は，別紙を添付すること。

（別紙）

自立支援医療を行うために必要な設備及び体制の概要

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 品　　　　　　　　目 | 数　量 | 品　　　　　　　　目 | 数　量 |
| 設　　　　　備（主要なもの） |  |  |  |  |
| 体　　　　　制 |  |

備考　各医療を行うために必要な設備及び体制を記載すること。